

修学旅行で募金活動

西予・三瓶高 東京で呼び掛け

関東方面に修学旅行中の三瓶高校（西予市）の2年生10人が3日朝、東京・飯田橋で西日本豪雨災害の義援金を募る活動を行い、お礼に特産のヒノキで作った「かななフラワー」を配った。

生徒会長の有馬伊織さん（16）によると、西予市宇和野村両地域の被災地でボランティア活動をした際、浸水被害の悲惨な状況や困っている住民の姿を目の当たりにした。少しでも被災地の役に立ちたいと、総合学

習の時間に作っているかななフラワーを活用した社会貢献活動を生徒が発案。保護者や地域の支援を受けて実施した。

生徒や教員が宿泊先のホテル周辺で通勤中の人たちに義援金を呼び掛け、活動の趣旨や協力へのお礼、かななフラワーの説明が書かれたカードと一緒に約100本を手渡した。30分余りで配り終わり、3万2610円が集まった。

有馬さんは「都会は冷たいと思っていたが、協力し



豪雨災害への義援金を呼び掛ける三瓶高校の生徒＝3日午前、東京・飯田橋

てくれる人が意外に多く、かななフラワーも珍しいのか笑顔で受け取ってくれた」とほっとした表情を浮かべていた。

同校によると、集まった義援金は全額、西予市に贈る方針。（山本良）